

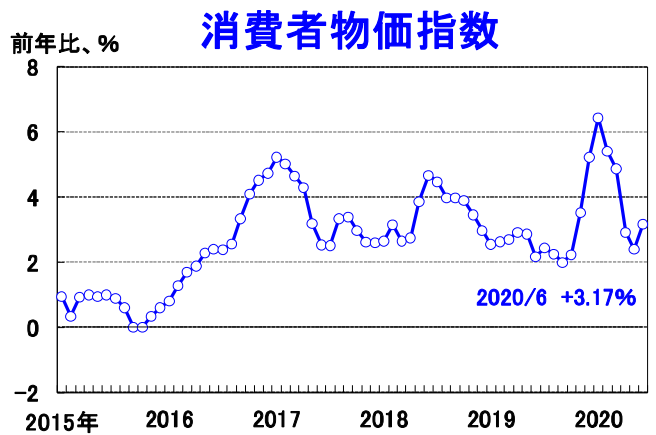
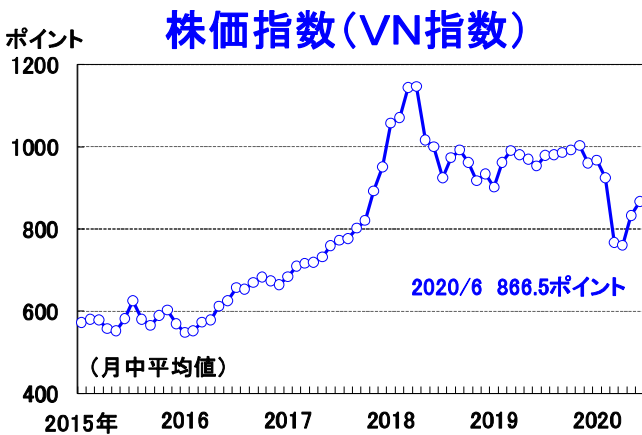
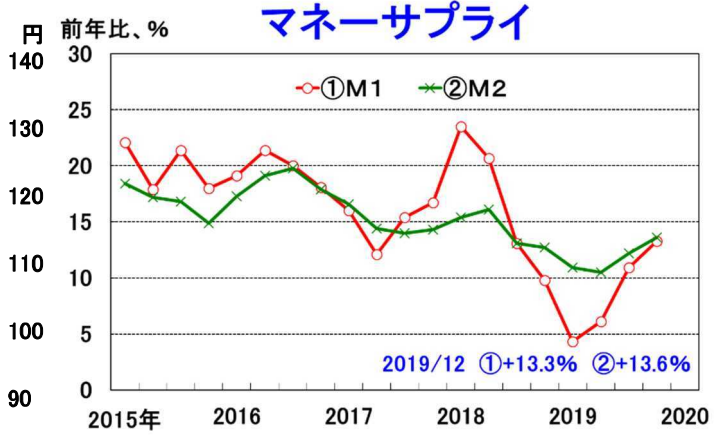
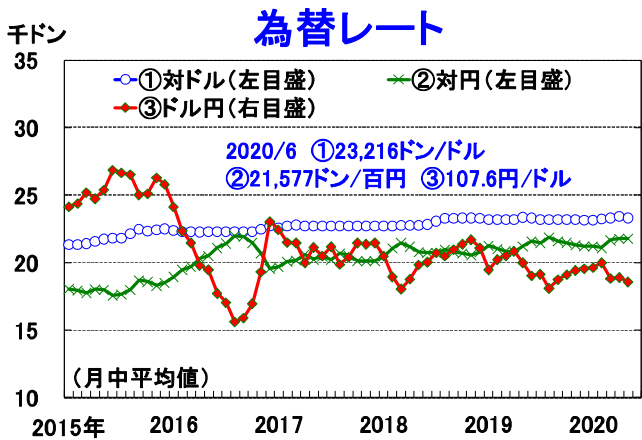
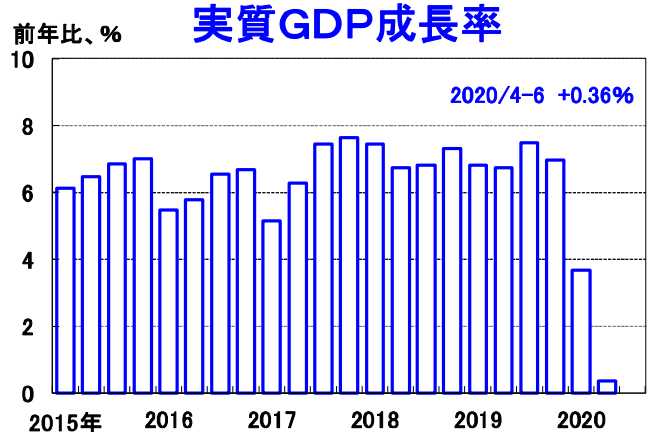
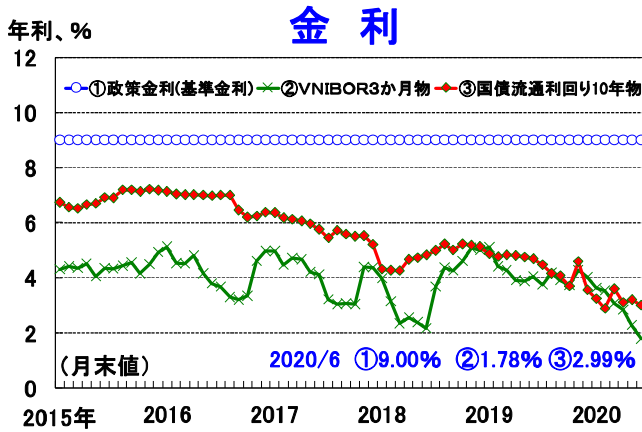
グラフで見るベトナム経済 2020年7月号(No. 126)

20年4～6月期の実質GDP(国内総生産)は前年比+0.36%(推定値)と、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大の影響から、成長率が前四半期の同+3.68%からさらに大幅に低下した。内訳をみると、サービス業が減少し、鉱工業・建設業も大幅に減速した。もっとも、足元では、ベトナム国内の新型コロナ感染の沈静化を背景に、工場や営業施設の再開などが進んでおり、経済活動が改善に向かい始めている。6月の小売売上高が前年比+14.3%(前月は同-2.3%)と4か月ぶりに増加し、同月の鉱工業生産も同+7.0%(前月は同-3.1%)と3か月ぶりの増産となった。

【足元の景気判断】

指標	景気全般	輸出	小売売上高	鉱工業生産	製造業PMI
判断結果	⇒	⇩	⇩	⇩	⇩

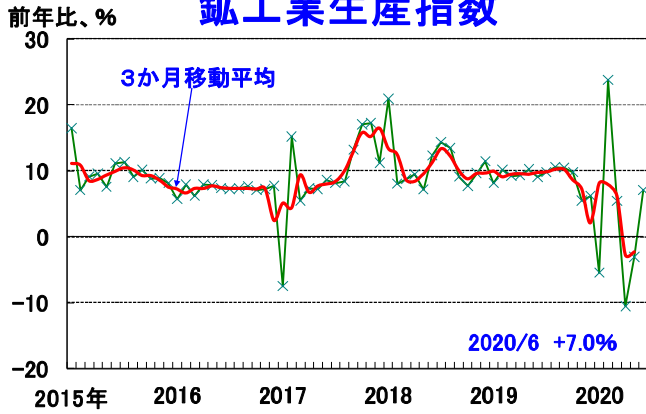
(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。



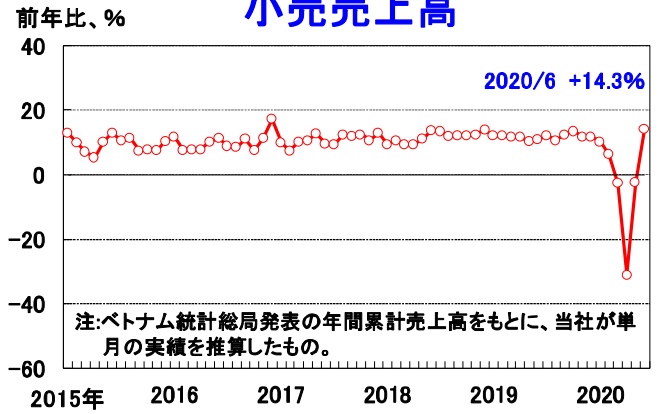
(出所) ベトナム国家銀行 (SBV)、ベトナム統計総局 (GSO)、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

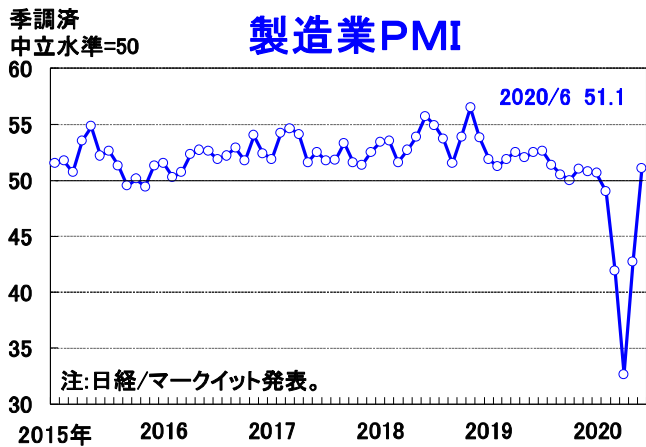
鉱工業生産指数



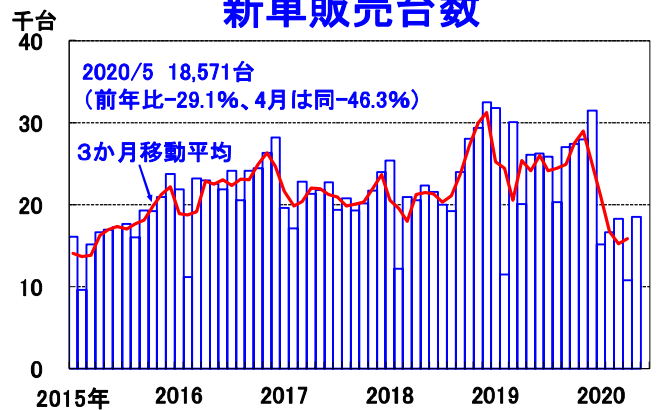
小売売上高



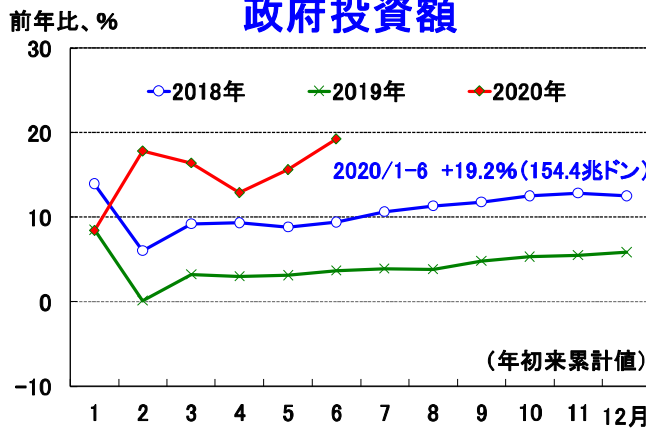
製造業PMI



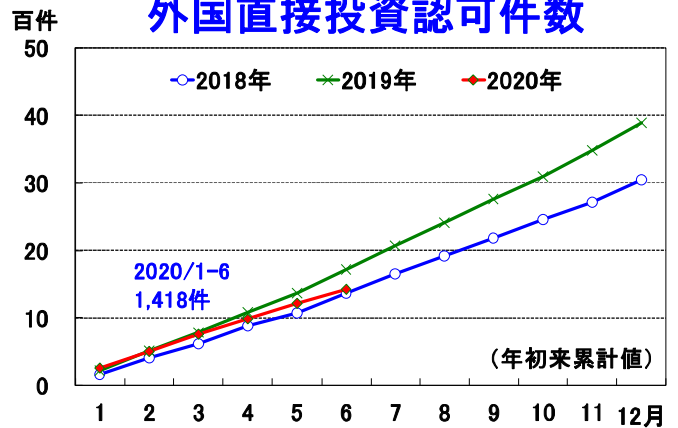
新車販売台数



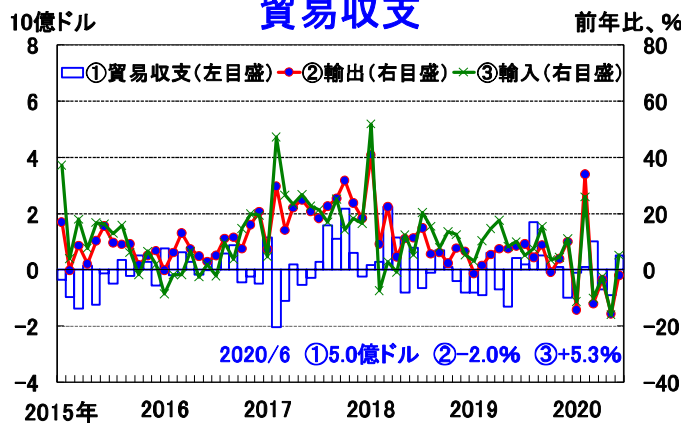
政府投資額



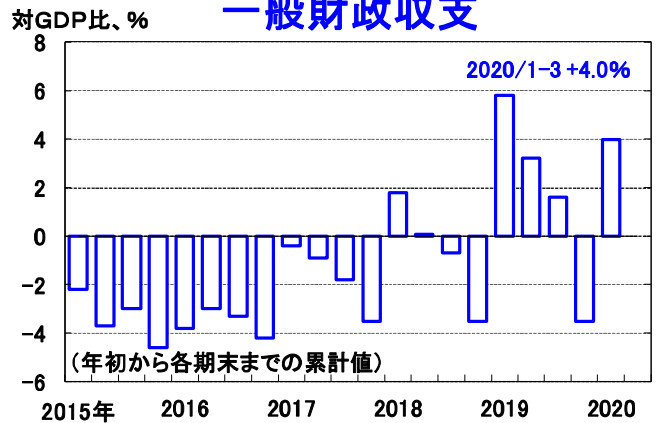
外国直接投資認可件数



貿易収支



一般財政収支



(出所) ベトナム統計総局 (GSO)、ベトナム自動車工業会、ベトナム国家銀行 (SBV)、IMF、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。